

2019年度LET関西支部秋季研究大会

広島大学東千田キャンパス 未来創生センター

2019年10月5日（土） 受付11:30～

シンポジウム：小・中・高の外国語科における
「思考力・判断力・表現力」の育成

酒井 英樹先生（信州大学）

信州大学学術研究院教育学系教授。中央教育審議会教育課程部会外国語ワーキンググループ及び言語能力の向上に関する特別チームの委員を務めた。主な著書に、『小学校英語のためのスキルアップセミナー』（共著、開拓社）、『小学校で英語を教えるためのミニマム・エッセンシャルズ』（共著、三省堂）などがある。



胡子 美由紀先生（広島市立古田中学校）

福岡県生まれ。広島市の公立中学校、広島大学附属東雲中学校勤務を経て、現在は広島市立古田中学校勤務。各地の教員研修講師を務める。主な著書は、中学校外国語科用教科書『Sunshine English Course』（開隆堂）

『生徒を動かすマネジメント満載！英語授業ルール&活動アイデア35』（明治図書）ほか多数。



巨理 陽一先生（静岡大学）

静岡大学教育学部准教授。博士(教育学)。専門は、英語教育学・教育方法学。文法指導の目的・内容・方法を中心とする、カリキュラム編成・授業実践・教師教育研究に関心がある。著作に『高校英語授業を知的にしたい: 内容理解・表面的会話中心の授業を超えて』（共編著、研究社）など。詳細はwww.watariyoichi.netを参照されたい。



ワークショップ1 アナログからデジタルへのきっかけづくり 「使える！楽しい！子どもたちが喜ぶICTワークショップ」

小山 敏子先生（大阪大谷大学）・深田 将揮先生（畿央大学）



大阪大谷大学
教育学部教育学
科（学校教育専
攻）教授。博士
（外国語教育学）。
アナログと
デジタルの違いが
学習行動や学習効

果にどのような影響を与えるかを、
主に辞書の形態変化に焦点をあて、
研究を行っている。
勤務校では、ICTを取り入れた英語科
（中学校・高等学校）教員養成科目
を中心に、英語カリキュラム改革な
ども担当している。



畿央大学 教育学部
現代教育学科 准教
授。専門は英語
教育学。研究は
eポートフォリオを
中心とした複合的
学習メディアを活
用した英語教育に

ついて、また、小学校におけるダ
イバーシティ教育調査（多様性教
育、外国語教育の視点）を行って
いる。現在大学では、中学校・高
等学校の英語教員養成課程及び小
学校英語関連科目を担当。モッ
トローは「英語楽習」とにかく、楽
しく学べる英語授業づくりを実践
中。



※当日先着30名まで

※ワークショップはパソコンルームで実施されますが、ご自分のPCでやってみたい方は
ご持参ください。必ず、Microsoft OfficeがインストールされたPCを持参してください。

ワークショップ2 「思考力、判断力、表現力」を育む指導の工夫 ～技能統合型言語活動通して～

胡子 美由紀先生（広島市立古田中学校）

※当日先着40名まで

※胡子先生のプロフィールは、おもて面をご参照ください。



主催：外国語教育メディア学会（LET）関西支部
<http://www.let-kansai.org/>

参加費：会員 無料
非会員2000円（大学院生1000円、学部生無料）
※シンポジウムのみ無料でご参加いただけま

す。

懇親会：2000円（学生1000円）

申込：事前申込不要。当日会場にお越しください。

Access（駐車スペースがございません）

JR広島駅から

- ・ **バス利用** アルパーク方面行き
広島バス（50号（東西線））で約12分
（220円）日赤前下車（徒歩2分）
- ・ **市内電車利用** 紙屋町経由広島港行き
広電（1号線）で約30分（180円）
日赤病院前下車（徒歩3分）